奈良市民だより
No. 629

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものにふさわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清潔で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

市民のうごき

３月15日現在　（△印前月比減）

人口 340,571人（△151人）

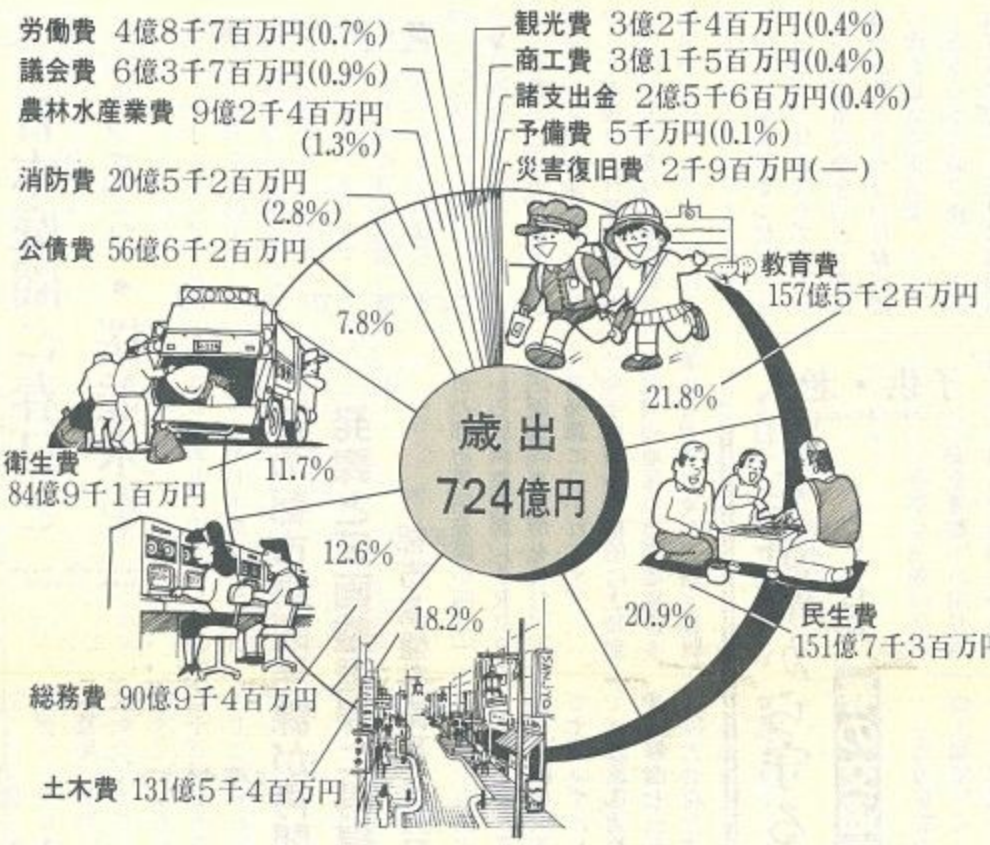
男 164,252　（△ 18）

女 176,319　（△133）

世帯数 111,166（△117）

奈良市63年度のお台所

予算総額1230億5464万円



積極型予算 市議会で成立

三月定例市議会で原案どおり可決・成立した六十三年度の奈良市予算は一般・特別・公営企業各会計を合わせて総額千二百三十億五千四百六十四万円で、前年度当初予算の16・6％増と積極型となっています。

このうち、一般会計は七百二十四億円で前年度当初比10・0％の増、特別会計合計は四百十五億四千七百三十万円で同36・2％増、また公営企業会計合計は九十一億七百三十四万円で同0・9％減となっています。

六十三年度予算の提案説明で、西田市長は「二十一世紀を展望した次代の人々のための計画的なまちづくり」など七項目にわたる重点項目を挙げて、新年度のめざす諸施策を明示しました（前号既報）。

新年度の一般会計・特別会計・企業会計の予算の概要はつぎのとおりです。

一般会計 七二四億円

歳入の部

歳入（七百二十四億円）の中で最も高い割合を占めるのが市税収入で、約四百三十一億二千万円で、歳入全体の59・6％を占める中枢的財源となっています。この市税をはじめとするいわゆる市の自主財源は約四百六十五億六千万円で、全体の64・3％となっています。

依存財源としては、国庫支出金約百三億六千万円、市債約百四億一千万円などとなっています。国からの地方交付税は、対前年度比20％減の四億円と著減しています。これは、市税収入が順調に伸びていることとの相関関係から、普通地方交付税が昨年度に引き続き不交付となる見通しとなるためです。

歳出の部

教育費　市財政の主体である一般会計の歳出では、教育費がトップで約百五十七億五千万円と全体の21・8％を占めています。

施設面では、大規模校の過密解消のための小学校新設用地取得をはじめ、幼稚園、小・中学校校舎の増・改築など整備・充実をはかっていきます。また、地区公民館の新築、図書館の充実など生涯教育の振興がはかられます。

また、体育・スポーツ活動の施設整備として、鴻ノ池球場の夜間照明の新設や中央体育館の改修などがはかられます。

このほか、児童・生徒の健康管理の推進、同和・心身障害児・青少年各教育の振興、文化財保護対策、文化振興などの事業費がこれに含まれます。

民生費　一般会計中二番目に多く約百五十一億七千万円で、全体の20・9％を占めています。

到来しつつある長寿社会に対応した老人福祉をはじめ、心身障害者・児童・低所得者各福祉、同和・年金対策などの費用が含まれます。

土木費　約百三十一億五千万円で全体の18・2％となっています。

コミュニティ道路の建設など街路整備、河川改修、公園の整備、下水道網の充実など都市基盤の整備がはかられます。

また、魅力ある都市の形成を求め、思い切った市街地開発をめざすJR奈良駅周辺地区新都市拠点整備事業や公営住宅の建設などの経費が計上されています。

総務費　旧庁舎跡地複合施設建設事業、なら・シルクロード博推進事業、公害・交通・防災各対策、市政広報、市民ふれあい運動などの市民運動、事務の能率化、国際友好都市との交流推進、住居表示の推進などがこれに含まれます。

衛生費　各種予防接種や救急医療体制の充実、老人保健事業の推進、ゴミ収集や処理、し尿の処理に要する費用です。

その他　このあとは、公債費、消防費、農林水産業費、議会費、労働費、観光費、商工費と続いています。

×　×　×

これらが市民一人当たり、どれくらい使われるのか、主なものを拾ってみるとつぎのようになります（人口は三月一日現在で）。

①教育費　四六、二三八円
②民生費　四四、五三七円
③土木費　三八、六一二円
④総務費　二六、六九三円
⑤衛生費　二四、九二四円
⑥公債費　一六、六二一円

×　×　×

義務的経費　経費別に六十三年度の予算をみると、人件費・扶助費・公債費をあわせた義務的経費は三百四億五千四百五十二万円で全体予算の42％を占めており、対前年度比では4・6％の増となっています。このうち人件費は職員の新規採用を必要最少限度にとどめて、百七十億八千八百二十四万四千円とし、予算全体に占める割合は23・6％となっています。ついで扶助費、公債費となっています。

投資的経費　投資的経費は二百三十三億四百三十七万一千円で、対前年度比12・5％の増で全体の32・2％を占めています。

特別会計 四一五億四七三〇万円

特定の事業などにより一般の歳入・歳出と区分して経理するために設けられた特別会計は十二会計あり、総額は四百十五億四千七百三十万円で、対前年度比36・2％の大幅増となっています。

都市の根幹的施設として重点的に整備を必要とする「下水道事業費」、国民健康保険料によって運営される「国民健康保険」、七十歳以上の医療費の支払いなどをする「老人保健」、母子家庭への生活資金などを貸し付ける「母子福祉資金貸付金」、低所得で生活に困っている人に貸し付ける「世帯更生援護資金貸付金」など各会計があります。

企業会計 九一億七三四万円

地方公共団体が、公共の福祉の増進のため企業として経営する会計を公営企業会計といい、水道事業会計約八十八億六千万円と、宅地造成会計があり、総額で九十一億七百三十四万円です。

発行＝奈良市役所広報公聴課（奈良市二条大路南一丁目１番１号）　電話（34）1111番　〒630　毎月１日・15日発行　全戸配布
印刷＝共同精版印刷ＫＫ

西安市から
将軍俑と跪射俑を寄贈
奈良市制90周年とシルク博を記念して

奈良市の友好都市、中国西安市から兵馬俑（へいばよう）のレプリカ二体が三月十一日、奈良市へ送られてきました。

兵馬俑は一九七四年に中国西安市の秦始皇帝陵で発見された陶俑で、今回送られてきたレプリカは実物と同じ土を使って焼かれた原寸大のもので、「将軍俑」（高さ約二㍍）と「跪射俑」（高さ約一㍍）の二体です。

これは昨年十一月に来寧した袁正中西安市長が奈良市制九十周年と「なら・シルクロード博」開催を記念して贈呈すると約束していたものです。現在、二体は奈良市役所一階ロビーに展示されています。

写真は西安市から贈られた将軍俑（左）と跪射俑

日本庭園に春日どうろう・桜並木を
豪・カウラ市へ贈る

オーストラリア建国二百年を記念して、日本旧軍人墓地などがあり日本とつながりの深いオーストラリア・カウラ市の日本庭園へ春日どうろうが贈られます。この話は昨年八月にカウラ豪日協会のドナルド・キブラー会長が西田市長を表敬訪問したとき持ちあがったもの。その後奈良日豪協会が中心となってとうろう購入資金の募金を呼びかけ、二千四百二人から百三十三万五千円もの浄財が集まりました。

三月十一日にはキブラー会長が奈良市役所を訪れ、西田市長からとうろうの目録が贈られました。

とうろうは高さ約二・四㍍、重さ約一・三㌧の御影石製。現在、市内の石材業者が製作しており、できあがると、カウラ市の日本庭園正面入口近くに設置されます。また、カウラ市の日本庭園から日本人墓地にかけての沿道に桜並木をつくることが計画されており、とうろう募金で残った六十万円がその桜の植樹費用として贈られました。

市の都市再開発課が再開発課と区画整理課に再編
都市基盤整備事業発足に対処

市の都市再開発課が四月一日から区画整理課（JR奈良駅区画整理事務所を含む）と再開発課に分かれます。

今年度から本格的にJR奈良駅周辺地区の市街地整備事業に着手するほか、西大寺駅北地区や奈良北地区などの都市基盤整備事業も進めていくため、機構改革を行ったものです。いずれも市役所四階で、直通電話番号は区画整理課は㉞四七三五番、再開発課は㉝三七四七番です。

春陽映えるコミュニティ道路
完成祝い行事

市が三条通りに建設を進めてきたコミュニティ道路の第二期工事（やすらぎの道から猿沢池までの三百八十五㍍）が三月二十日に完成。JR奈良駅から猿沢池までの約八百七十㍍が、安全で快適に、ゆとりをもって通行できるコミュニティ道路に生まれ変わりました。

コミュニティ道路は、車道（幅三・五～五㍍）と歩道（幅二・一五～七・五㍍）が完全に分離され、車のスピードをおさえるため一部を狭くしたり、蛇行させるなど工夫が凝らされています。歩道は自然石をちりばめたブロックが敷きつめられ、車道は透水性のあるカラーブロック舗装がなされています。

また、縦横に張りめぐらされていた電線や電話線も整理され、道路照明も灯籠（とうろう）をデザインした優雅なものに変わり、古都奈良にふさわしい道路空間が設定されています。

この道路の完成を祝って、三月二十日から二十七日まで地元商店街が華やかなオープニングパレードやミニFM放送局を開局するなど、多彩なイベントを繰り広げ、買物を楽しむ家族連れなどでにぎわいました。

完成した三条通りのコミュニティ道路

人・老・子供を事故から守る
6日～15日　春の交通安全運動

「交通事故のないやすらぎの大和路づくり―大和の交通ルールを高めよう」をスローガンに、

①子どもと高齢者の交通事故防止

②二輪車の交通事故防止、とくに若年運転者の無謀運転の追放

③シートベルト・ヘルメットの正しい着用の徹底

④飲酒・暴走運転の追放

⑤放置自転車の追放

の五つを重点目標として、さまざまな運動を展開します。期間中の主な行事はつぎのとおりです。

四月六日（水）交通安全決起大会と交通安全パレード＝午前十時～正午（JR奈良駅～三条通り）▽交通安全コンサート＝午後二時～四時（奈良ファミリー）

同七日（木）交通安全キャンペーン・リレー＝午前十時～午後四時半（市内～月ヶ瀬村）

同八日（金）新入学児の保護誘導デー＝午前九時半～十一時（各小学校前）▽交通安全メッセージ伝達＝午前九時～正午

同九日（土）子どもの交通サミット会議（小学児童を集めて交通安全への意見や大人への提言を聴く）＝午後一時半～三時半（奈良ロイヤルホテル）

同十日（日）婦人の交通安全教室（オートマチック車運転の操作技能教室）＝午後一時半～三時半（春日自動車学校）▽家族で話し合う交通安全展＝午後一時～四時（奈良ファミリー）

同十一日（月）交通安全婦人の集い＝午後一時半～三時半（富雄南小学校）

同十二日（火）新一年生の交通安全教室＝午前九時～正午（登美ヶ丘小学校）

同十三日（水）放置自転車追放デー＝午前七時～九時半（主要鉄道駅）▽老人と入園児の交通安全決起大会＝午後一時～三時（大宮幼稚園）

同十四日（木）交通安全指導者研修会＝午後一時半～四時（市史跡文化センター）

同十五日（金）シートベルト・ヘルメット着用街頭指導＝市内一円

大和の交通マナーを高めよう

新しくなった―国民健康保険証

四月一日から国民健康保険の保険証が新しくなり、国民健康保険被保険者証はうぐいす色、同退職被保険者証はオレンジ色となりました。すでに各世帯へ郵送しましたが、届かない場合は市保険課（二条大路南一丁目、☎㉞一一一一）へ連絡してください。

古い保険証（国民健康保険被保険者証は水色、同退職被保険者証はピンク色）は、市保険課または各出張所・連絡所へお返しください。

また国内で修学や長期旅行のために他市町村に住むことになった人には別に保険証を交付しますので、新しい保険証と印鑑を持って市民課または出張所へ申請してください（修学の場合は学生であることを証明するものが必要）。

固定資産税の課税台帳縦覧
4日から市役所で

昭和六十三年度に課税される固定資産税の課税台帳をつぎのように縦覧します。市内に固定資産を所有されている人は期間中にぜひ確かめてください。

なお、縦覧には印鑑（認め印）をお持ちください。代理人の場合は委任状もしくは同意書が必要です。

期間＝四月四日（月）～二十三日（土）午前九時～午後五時（土・日曜日は正午まで）▽ところ＝奈良市役所二階第四会議室

『声』を募集

市政に対して平素お考えのこと、ご意見や要望をお寄せください。四百字までにおねがいします。

奈良市二条大路南一丁目
奈良市役所広報公聴課
『声』係あて

善意銀行へ

浄財

ボランティア基金

2月19日　富雄南地区民生児童委員協議会から優良民協知事表彰記念に十万円。

同27日　奈良商工会議所友好倶楽部から十万円。

※ボランティア基金は二月末で累計五千二百九十四万五千六百八十円になりました。

新自治会長

【町内自治会長】藤ノ木台一丁目グリーンコーポ学園前＝吉岡重郎

敬称略

善意銀行
ありがとう

2月2日　佐紀中町の愛宕講から九千百二十四円。▽大宮町三丁目の資生堂奈良販売から会議用長机十五台。

同5日　奈良阪町の西福寺から寒行浄財二万三千百七十円。

同10日　都跡幼稚園愛育会から一万円。▽三条栄町の藤原くに子さんから平城児童センターへひな飾り。

同16日　法蓮町の河原常代さんからぞうきん三百枚。▽登美ヶ丘六丁目の北村操さんから三千円。▽三条桧町の戸津政徳さんから五千円。

同19日　西大寺新町の一女性から三千円。

同22日　芝辻町三丁目の森田宗一郎さんから紙おむつ二百五十枚と空気枕一つ。

同23日　匿名の方から一万円。▽秋篠三和町の匿名の方から四千円。

同25日　匿名の方から二千円。

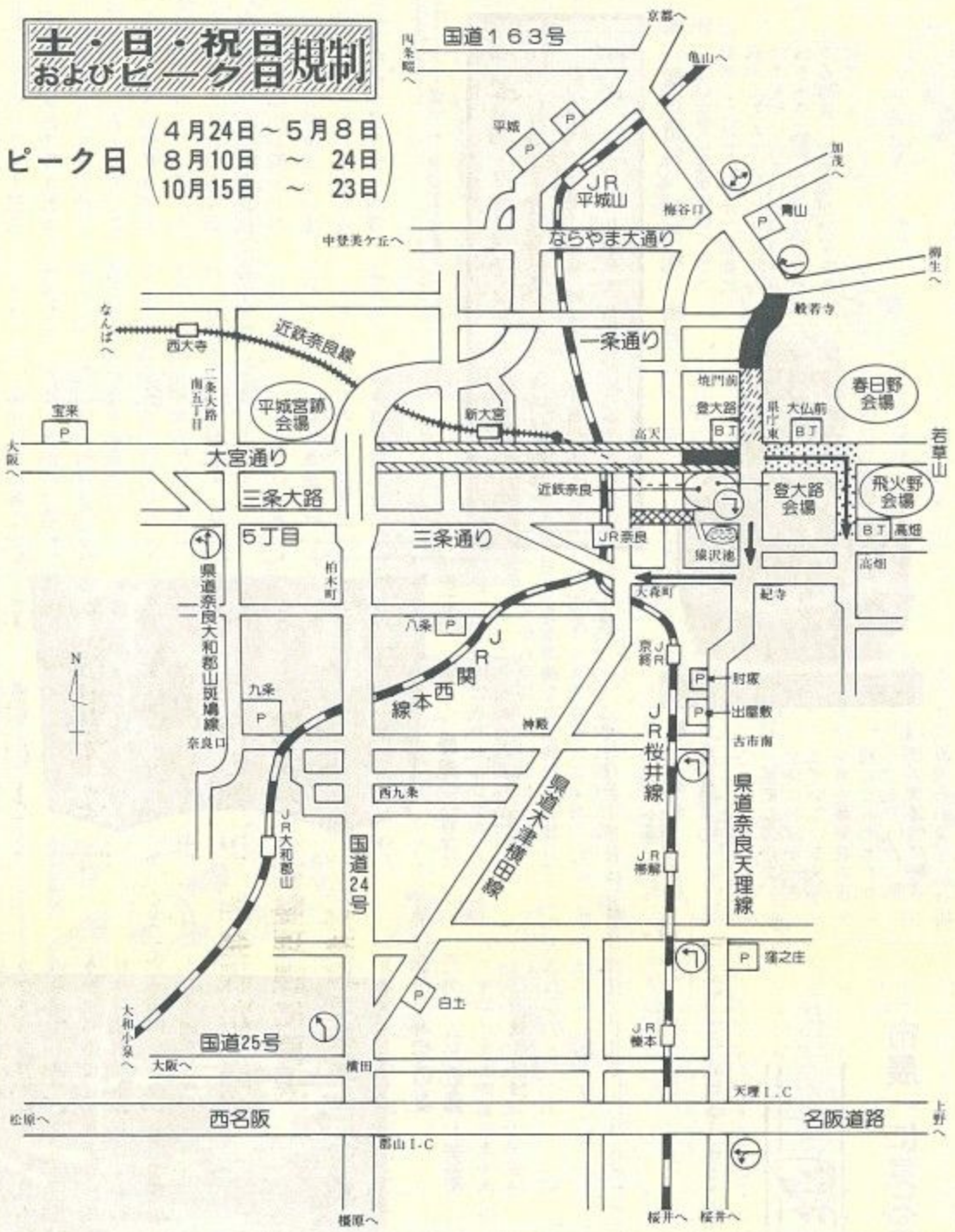
同26日　山陵町の広田久義さんから五千円。▽行基噴水喜捨分二千二百八十八円。

開催期間中の交通規制計画

昭和63年4月24日～10月23日

土・日・祝日および ピーク日規制

ピーク日　4月24日～5月8日
　　8月10日　～　24日
　　10月15日　～　23日



規制の内容　規制時間〔午前9時～午後6時〕

- 歩行者用道路（車両禁止－ただしバス、タクシー、指定車、許可車、自転車を除く）
- 歩行者用道路（車両禁止－ただし指定車、許可車を除く）
- 車両一方通行（自転車を除く）
- 車両通行（南行き）禁止（バス、タクシー、指定車、許可車、二輪車、自転車を除く）
- 車両（大型特殊自動車、大型貨物自動車）通行禁止
- バス優先通行帯
- 車両進行の指定方向（バス、タクシー、指定車、二輪車、自転車は拘束されない）〈状況により実施〉

平日の規制

規制本番へ　快く来観者を迎えましょう

いよいよ「なら・シルクロード博」が今月二十四日に開幕します。十月二十三日までの六カ月にわたって開かれるこの博覧会に、六百六十万人の入場者が見込まれています。

このため、会場周辺では相当な交通混雑が予想されることから、マイカーでの来場者には郊外の駐車場に車を駐車、そこからシャトルバスで会場まで運ぶというパーク・アンド・ライド方式の採用や、一方通行、通行禁止などの交通規制によって混雑の緩和がはかられます。

交通規制については、すでに三月二十七日から一部試験的に実施されていますが、シルク博開催期間中の規制は上図のとおり実施されることになりました。

マイカー乗り入れで交通渋滞しないように

登大路・春日野・飛火野の三会場が集まる奈良公園周辺は、観光シーズンともなれば近府県から行楽客の車が集中し、いつもたいへんな交通渋滞を引き起こしています。博覧会ともなれば当然マイカーが増加し、極度の交通混乱が予想されます。

このため、博覧会見物はできるだけ電車やバスの利用を呼びかけていますが、マイカーでの来観者には、郊外六カ所に設けられた駐車場に車を駐車してもらい、そこから無料のシャトルバスで博覧会場まで送るという「パーク・アンド・ライド方式」でスムーズに誘導し、マイカーの乗り入れを防ぎます。

しかし、この方法を知らない観客や無理矢理会場近くまで乗り入れようとする車、それに一般車両などが加わって会場周辺ではなお混雑が予想されます。このため、シャトルバスなどのスムーズな運行が妨げられることも考えられるため、会場周辺では期間中、一方通行や通行禁止などの交通規制が実施されます。

これによって周辺住民のみなさんには、たいへんご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

また、全国各地から来られた人が、スムーズに効率よく会場を回り、少しでも多くの奈良の良さを見ていただくためにも、奈良市民として「迷惑駐車はしない」「不要・不急のときマイカーには乗らない」など、進んで市内の交通混雑緩和にご協力をお願いします。

× × ×

期間中の交通規制は、別図のように「平日規制」と「土・日・祝日およびピーク日の規制」（ピーク日は四月二十四日～五月八日、八月十日～同二十四日、十月十五日～同二十三日）の二つの様式で実施されます。

とくに行楽シーズン中の土・日・祝日とピーク日などは、市外からの車が集中することが予想されるので、混雑状況によって市内に通じる道路で上図中のⓎ印のように、進路を制限されるなどの大幅な交通規制が実施されます。

なお、交通情報はラジオなどで流されますが、なら・シルクロード博協会情報センター（☎㉑二二〇〇）では、電話による情報提供がおこなわれますのでご利用ください。

マイカーで来場の方はパーク・アンド・ライド方式で

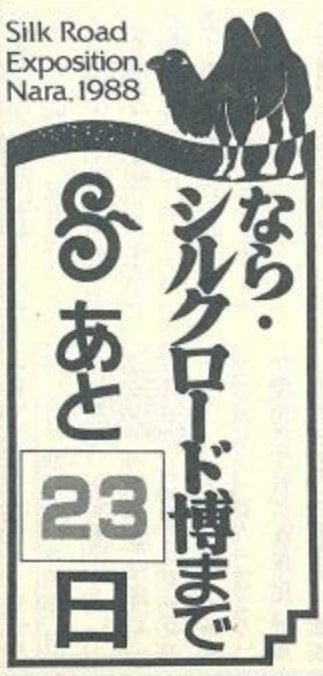
◆…来場のマイカーは、すべて郊外の駐車場に入って駐車のうえ、無料シャトルバスで会場を往復輸送します。

◆…駐車料金は1日1回800円です。
◆…駐車場営業時間は8時～18時です。

【交通規制の実施期間】
四月二十四日～十月二十三日の毎日

【規制時間】
毎日午前九時～午後六時

【問い合わせ】
奈良警察署交通課（☎㉝一一一〇）・市公害交通課（☎㉞一一一一）へ



第6回 市展「なら」入賞作品

市展「なら」第六回展が三月九日から十八日まで上三条町の市中央公民館で開かれました。応募作三百九十六点のうち入選作は二百十四点。このうち市展賞を各部門審査員による講評を添えてグラフで紹介します。日本画は毎年厳選になる傾向で、それに比例したように出品作が減っており、それに対し洋画は、一定のパターンにとらわれず表現方法の多様性が見られ、内容の密度の濃い作品が多くなってきました。彫刻は出品数こそ少なかったが、質的には粒ぞろいでした。工芸は規定の賞に満たないほどの厳選で、しかも受賞者全員が女性であるのも近年の傾向です。書は、作風がより多様化し、その中で精いっぱいの充実した作品が見られ、写真では入賞作品がいずれも目的意識のはっきりとしたもので、受賞にふさわしいできばえでした。

日本画　晩秋　今西　幸栄

評　画面全体から受ける構成が大変優れている。雰囲気が良く、従来の会場作品としての馴れていない素朴な良さがあって大変好もしい。色調も明るく、この調子で次の作品を期待したい。

書　僧隠棚詩　乾田和　梅月

評　広い空間を筆が縦横に走る。凝集した厳しい線が、紙面に躍動しながらリズムをともなってえがかれている。白い余白を十分に生かし、ところどころの長い線の線が効果をあげている。

彫刻　春をまつ　大木　稔

評　素直な表現で、全体に神経が行きとどいているが、ショールや腕の表現にとらわれたからであろうか、胸部の構築性は弱さが見られる。

工芸　舞　勝尾　孝子

評　女性とは思われない大作で、二点出品された作品の中から受賞した。広がりのある湾曲した立体に、人物のシルエットのリズム感のある文様が新鮮な表現となっている。

洋画　プールサイド小景　中川　れい

評　人物のとりあつかい方のモダンさや、マチエールの美しさに注目した。画面空間の処理の巧みさがうかがわれる優作である。

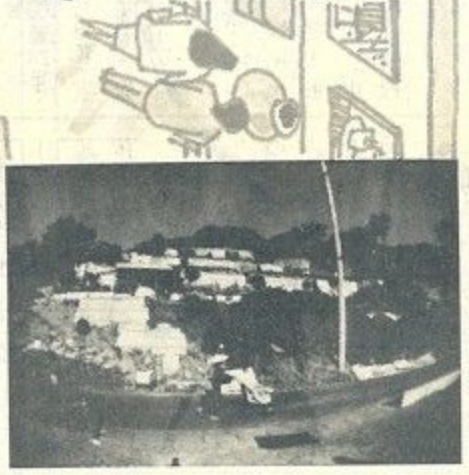


写真　波切の夏　近藤　芳嗣

評　スケールと内容のある人間の匂いの伝わる深みのある作品である。

市展入賞者

（各部門とも㋐は市展賞、㋑は市長賞、㋒は市議会議長賞、㋓は市教育委員長賞、㋔は市美術家協会賞、㋕は奨励賞。氏名、作品名、住所の順、敬称略）

【日本画】㋐今西幸栄「晩秋」登美ヶ丘一丁目㋑浦崎弘子「夏日」天理市㋒池田多恵子「彩」東九条町㋓佐原陽子「陽春」天理市㋔宮本美幸「舞子」王寺町㋕山植房子「秋日」生駒市、光嶋圭子「叢」富雄元町一丁目

【洋画】㋐中川れい「プールサイド小景」紀寺町㋑下川真弓「Hindi88―1」大阪市㋒平井康夫「きっと…」神殿町、㋓細一臣「墨の老舗」南京終町㋔嶋田剛「メー」高天市町㋕米沢久男「無限への壁1」白毫寺町、岩井伯江「レモンと瓶V」富雄元町一丁目、武山衣江「ふれりゅうど(A)」生駒市、北原節子「ミモザの香りA」大和郡山市、福本恵子「クラックの気分よ―4」神戸市

【彫刻】㋐大木稔「春をまつ」法蓮町㋑中川幸治「五十路」西大寺竜王町一丁目㋒市島国雄「牡牛」西大寺新町一丁目㋓辻卓代「順正」高畑町㋔熊谷敦「ミキ」雑司町㋕奥和弘「秀子」名張市

【工芸】㋐勝尾孝子「舞」天理市㋑島田美津子「奈良町」大和郡山市㋒川野恵子「いばる」中山町西二丁目㋕木村美智子「風のいたずら」中登美ヶ丘二丁目、高田秀子「花器」法華寺町

【書】㋐乾田和梅月「僧隠棚詩」月ヶ瀬村㋑今井玲華「月」芝辻町一丁目㋒岸田桂翠「良寛之詩」東紀寺町二丁目㋓苧木みゆき「桃の花」生駒市㋔高寺大賀「王昌齢の詩」佐紀町㋕加藤基子「百人一首より」学園南二丁目、久保尾静鳳「九月三日浮舟湖中作」雲雀ヶ丘、能瀬虹苑「陶淵明詩三首」法蓮町

【写真】㋐近藤芳嗣「波切の夏」天理市㋑川上吉郎「放水(1)」南京終町四丁目㋒坂井大三郎「リズム」大和郡山市㋓今井靖親「舞」佐紀町㋔鹿谷竜太郎「光と影」柳町㋕広岡博「着陸」百楽園三丁目、酒井義雄「旅路」若葉台一丁目、野口正一「都市空間」登美ヶ丘五丁目

ママさん特派員の眼

「市展」に見る母性の進出

ママさん特派員　草　あけみ（出屋敷町）

あちこちの文化教室・カルチャーセンターは主婦たちの参加でどこも盛況です。子育てが終わった方たちに余暇が生じ、文化的な関心が強まって来たからでしょうか。私たち主婦はあまりにも安易に時の流れに身を任せすぎるのではないだろうかとの思いを抱きながら、三月九日から十八日にかけて市中央公民館で開かれた第六回市展「なら」を見て来ました。

奈良市は今年で市制施行九十周年、この間、人口が十一倍、市の面積が九倍の都市に発展しました。都市基盤や生活環境も次第に良くなり、文化都市を目指しています。

市展は市民相互のふれあい、人間と自然の調和を目的に昭和五十七年度から始まり、今年で六回目になります。毎回五百二十～五百三十点出品されますが、今年は少なく三百九十六点でした。

日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の六部門のうち、日本画・書の出品は女性が多く、全体でも女性が六割を占める活躍ぶりでした。年齢的に見ると、十六歳から八十歳位までの方が出品されていますが、四十歳代の人が最も多いということでした。女性パワーのエネルギーをひしひしと感じました。

三月十三日の日曜日、審査員の先生方による作品解説があり、たくさんの市民が熱心に一点一点の講評に耳を傾けていらっしゃいました。

日本画の審査員である高橋立洲人さんは入賞作品について「画面全体の構成が大変優れ、素朴な良さが大変好ましい」と評され、出品される皆さんには「自然の素朴さから、毎日の生活の原動力、生きる力を感じとってほしい」と要望されたのが印象的でした。

「僕満腹」と題された日本画の作者は阿野裕美さん、若い女性です。彼女は二年前から日本画を習い始めました。子どもの成長の記録を絵で残したいからと輝いた目で話していらっしゃいました。

その作品は、大きな父の愛と、やさしい母の愛を体いっぱいにうけ、生まれたままの姿で手を動かし、足を動かしている赤ちゃんの絵です。この感動的な絵を見ていると、忙しい母親の毎日であってもゆとりを持って絵筆を走らせることが子どもの教育にとっても大切なことだと痛感しました。

"文化の時代"といわれる今日、私たち主婦も着実に前進しているのだと心強く思いました。

生涯学習に参加しましょう

市の公民館では、心豊かな地域社会づくりをめざし、新年度を迎えて新しくつぎの教室・学級・講座を開きます。いずれも受講料はいりませんが、教材費等の実費は自己負担。受講希望者は、それぞれの公民館あて往復はがきに希望教室・学級・講座名と住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号をはっきり書いて、各締め切り日までに必着で申し込んでください。市内在住者に限ります。はがき一枚に一人一教室限り。定員超過のときは抽選します。

新年度迎え公民館に新課程

中央公民館
（上三条町二三―四　電話㊽六五〇六番）

大和の伝統行事の学習会　西大寺の大茶盛を勉強します。大茶わんで一味和合のこころを味わい、古寺の歴史と行事の由来を学びます。▽とき＝4月27日（水）午後2時～4時▽ところ＝西大寺光明殿▽内容＝大茶盛、講話、本堂拝観▽講師＝西大寺宗務長谷口光明師▽定員＝百人▽参加費＝五百円。※締め切りは4月15日。

西部公民館
（学園北二丁目一―四　電話㊾〇一〇一番）

寿学級　5月15日～来年3月19日の毎月第三日曜日午後1時～4時。西部地域の65歳以上の人三十人。

婦人学級　5月12日～来年3月9日の毎月第二木曜日午前9時半～正午。西部地域の婦人五十人。

家庭教育学級　5月13日～来年3月10日の毎月第二金曜日午前9時半～11時半。西部地域の幼児・小学生の母親五十人。

こどもお話し教室　童話・人形劇・紙芝居を楽しみます。5月7日～来年3月4日の毎月第一土曜日午後2時～4時。小学三年までの子五十人。

歴史万歩ハイク　5月11日～来年3月1日の毎月第一水曜日午前9時～午後4時。成人五十人。

文化財教室　5月14日～9月17日の毎月第二・第三土曜日午前9時半～11時半。成人百人。

万葉教室　5月22日～来年3月26日の毎月第四日曜日午前10時～正午。成人百人。

くらしにいかす染色教室　5月11日～9月28日の毎月第二・第四水曜日午後1時半～3時半。女性三十人。

マクラメ教室　5月10日～7月12日の毎週火曜日午前9時半～11時半。女性三十人。

イタリア料理教室　5月10日～7月12日の毎週火曜日午前9時半～午後1時。女性三十六人。材料費一万円。

着付けと作法教室　5月12日～7月14日の毎週木曜日午後1時半～3時半。女性三十人。※締め切りは4月20日。

富雄南公民館
（中町五〇一―三　電話㊾三〇六六番）

婦人学級　5月13日～来年3月10日の毎月第二金曜日午前9時半～11時半（8月は休み）。富雄南中学校区の婦人三十人。

高齢者学級　5月20日～来年3月17日の毎月第三金曜日午後1時半～3時半（8月は休み）。成人五十人。教材費四千円。

文学講座「日本近・現代文学の中の女性像Ⅱ」　とき＝5月10日～7月19日の毎月第一・第三火曜日午前10時～11時半▽定員＝成人四十人▽鑑賞作品＝円地文子「女坂」、有島武郎「或る女」、瀬戸内晴美「遠い声」、山崎朋子「あめゆきさんの歌」、野上弥生子「真知子」、宮本百合子「伸子」▽講師＝帝塚山短期大学教授鈴木昭一氏。

日曜園芸教室　5月22日～来年3月26日の毎月第四日曜日午後1時～4時（8月は休み）。成人四十人。

歩くジョギング（エクササイズ・ウォーキング）**教室**　5月29日・6月12日・同19日の午前10時～正午。小雨決行。成人五十人（高血圧、内臓疾患などで医師からスポーツを禁止されている人を除く）。トレーニングウエアに運動靴で、ほかにタオル・筆記用具持参。※締め切り＝園芸教室は4月30日、歩くジョギング教室は5月7日、その他は4月25日。

飛鳥公民館
（紀寺町九八四　電話㊾二八〇四番）

ヤング日曜手編み教室　4月24日～7月17日の第一・三・五日曜日。午前の部は午前9時半～正午、午後の部は午後1時～3時半。18～25歳の人各三十人。

日曜園芸教室（山野草）　4月24日～来年2月26日の毎月第四日曜日午前9時半～11時半。三十五人。

着付けと作法教室　4月27日～7月6日の毎週水曜日午後1時～3時半（5月4日は休み）。二十五人。

高齢者学級　4月20日～来年3月15日の毎月第三水曜日午後1時～3時半。65歳以上の人五十人。

婦人学級　4月28日～来年3月23日の毎月第四木曜日午前9時半～正午。四十人。

料理とお菓子教室　4月27日～7月6日の毎週水曜日午前9時半～午後零時半。二十人。※締め切りは4月15日。

登美ヶ丘公民館
（中登美ヶ丘一丁目　電話㊾七四三一番）

婦人学級　5月10日～来年3月の毎月第二火曜日午前10時～午後零時半。登美ヶ丘・同北中学校区の婦人四十人。

高齢者学級　5月11日～来年3月の毎月第二水曜日午後1時半～4時。登美ヶ丘・同北校区の65歳以上の人四十人。

文化財教室　4月28日～来年3月の毎月第三木曜日午前9時～午後4時。成人五十人。

ベランダ園芸教室　5月19日～来年3月の毎月第二木曜日午後1時半～4時。成人五十人。

こどもお話し教室　5月14日～来年3月の毎月第二土曜日午後2時～4時。小学一～四年生四十人。

やりなおし英語教室　5月13日～来年1月の毎月第一・第四金曜日午前9時半～11時半。成人二十人。※締め切り＝文化財教室は4月19日、他は4月26日。

伏見公民館
（青野町九六一―一　電話㊾九八六四番）

園芸教室　4月17日～11月20日の毎月第三日曜日午前9時半～11時半。成人三十人。

婦人学級　5月10日～来年3月14日の毎月第二火曜日午後1時～3時。高齢者五十人。※締め切り＝園芸教室は4月9日、その他は4月23日。

平城西公民館
（神功四丁目二五　電話㊿五七一一番）

女声コーラス教室　4月28日～8月11日の毎週木曜日午前9時半～正午。女性五十人。

「古道を訪ねて」教室　4月22日～来年3月の毎月第一金曜日。成人四十人。

硬式テニス教室　4月23日～6月25日の毎週土曜日午前9時半～正午。二十人。※締め切りは4月16日。

米朝一門会

米朝

枝雀

来月16日来演

恒例の曲水亭寄席「米朝一門会」がつぎのとおり開かれます。

【とき】5月16日(月)午後6時半開演

【ところ】市史跡文化センター（三条大路一丁目）

【演目】「大安売り」桂雀司▽「貧乏花見」桂千朝▽「池田の猪買い」桂枝雀▽「崇徳院」桂ざこば▽「住吉鴎籠」桂米朝

【入場料】二千円（全席指定）

【前売り】4月9日から中央公民館、西部・北部出張所、県文化会館、史跡文化センターで発売。電話予約は4月10日から同センター（㉞九〇二一）へ。

青年学級生募集
申し込みは20日まで

市教育委員会が、青年学級63年度学級生を募集します。

青年学級は、学級生が自主運営で相互学習し、一般教養・レクリエーション・野外活動などを通じて自らを高める場です。市内在住か在勤の25歳までの男女ならだれでも参加できます。

参加希望者は、希望する学級または市婦人青少年課（二条大路南一丁目、㉞一一一一）へはがき（住所、氏名、電話番号を書いて、4月16日までに同館へ。電話も可。応募者多数の場合は抽選。

青少年児童会館
（西木辻町　電話㊾七〇三七番）

たのしい英語　4月24日～7月31日の毎週日曜日午前10時～11時半。市内の小学校三～六年生三十人。無料。

参加希望者ははがきに住所、氏名、学校名・学年、電話番号を書いて、4月19日、他は4月26日。

市立図書館
（高畑町一〇八三　電話㊾六一二四番）

ストーリーテリング勉強会　5月～来年3月の毎月第二金曜日午前10時～正午。市中央公民館（上三条町）で。定員五十人。参加費は無料。

参加希望者は4月23日までに電話で同図書館へ。

平城公民館
（秋篠町一四六八　電話㊾三五七八番）

婦人学級　5月10日～来年3月14日の毎月第二火曜日午前9時半～11時半。平城中学校区の婦人五十人。

高齢者学級　5月20日～来年3月17日の毎月第三金曜日午後1時半～3時半。平城中学校区の65歳以上の人五十人。※締め切りは4月20日。

京西公民館
（六条西一丁目二一二　電話㊾二六六九番）

高齢者学級　5月19日～来年3月16日の毎月第三木曜日午後1時半～3時半。京西中学校区の高齢者五十人。

婦人学級　5月13日～来年3月3日の毎月第一金曜日午前9時半～11時半。京西中学校区の婦人五十人。※締め切り＝4月19日。

春日公民館
（南京終町二丁目　電話㊾二五三番）

婦人学級　5月10日～来年3月14日の毎月第二火曜日午後1時半～4時。春日中学校区在住の婦人五十人。

菓子とおそうざい作り教室　5月10日～7月12日の毎週火曜日午前9時半～正午。婦人三十人。

手編み教室　5月11日～7月13日の毎週水曜日午後1時半～午後4時。婦人三十人。※締め切りは4月20日。

他人のめいわくになる青空駐車はやめましょう

第42回 市民体育大会

来月8日、約70会場33競技

第四十二回市民体育大会が5月8日(日)に開かれます。総合開会式は午前7時35分から法蓮町の鴻ノ池陸上競技場で行われ、三十三競技が各会場で繰り広げられます。

参加資格は市内在住・在勤・在学者で、参加希望者は規定の申し込み書（市体育課備え付け）に

△団体参加▽団体名、代表者の住所・氏名・電話番号

△個人参加▽住所、氏名、電話番号

を二通ずつ書いて、4月15日までに必着で市体育課内市民体育大会事務局（二条大路南一丁目、☎㉔一一一一）へ申し込んでください。

＝競技と種別（種目）＝

◇陸上競技△年齢別競技▽

【男子】9～11歳＝百㍍、走り幅跳び▼20歳未満・20～29歳・30歳以上の各年代別＝百㍍、五千㍍、走り幅跳び、砲丸投げ

【女子】9～11歳＝百㍍、走り幅跳び▼20歳未満・20～29歳・30歳以上の各年代別＝百㍍、五千㍍、走り幅跳び、砲丸投げ

△対抗競技▽【男子】一般＝百㍍、四百㍍、千五百㍍、五千㍍、四百㍍リレー、走り高跳び、走り幅跳び、砲丸投げ▼中学一年＝百㍍、千五百㍍、八百㍍リレー、走り幅跳び▼中学二・三年＝百㍍、二百㍍、四百㍍、八百㍍、三千㍍、八百㍍リレー、走り幅跳び、走り高跳び、砲丸投げ

【女子】一般＝百㍍、二百㍍、三千㍍、四百㍍リレー、走り幅跳び、走り高跳び、砲丸投げ▼中学一年＝百㍍、八百㍍、四百㍍リレー、走り幅跳び▼中学二・三年＝百㍍、二百㍍、八百㍍、四百㍍リレー、走り幅跳び、走り高跳び、砲丸投げ

以上の競技会は正式の競技会ですので、記録の公認を受けたい人は県陸上競技協会に登録してください。

◇軟式野球　一般＝B級、C級、C2級、中学、スポーツ少年団

◇高校野球

◇ソフトボール　一般男女、協会登録男女、高校、中学

◇軟式庭球　一般男子（35歳未満）、成年男子（35～55歳）、壮年男子（56歳以上）、一般女子（高卒以上の女子）、家庭婦人、高校・中学の各男女

◇テニス　一般・高校・中学の各男女

◇卓球　個人＝一般・シニア1（35歳以上）・ベテラン（45歳以上）の各男女▼団体＝高校・中学の各男女

◇ハンドボール　一般・高校・中学の各男女

◇バスケットボール　一般・高校・中学・少年の各男女

◇サッカー　一般、高校・中学（学校対抗）、少年

◇バドミントン　一般・中学・小学の各男女、家庭婦人

◇柔道　個人＝一般（初段・二段以上・段外）、女子、高校（有段・段外）、中学二・三年、小学四～六年▼団体＝一般（有段・無段）、高校、中学二・三年、小学

◇剣道　団体＝一般、高校・中学の各男女、少年

◇相撲　個人＝一般、高校、中学▼団体＝一般、高校、中学

◇空手道　組手＝成年男子、高校、中学、小学高学年▼型＝成年男女、高校、中学、小学

◇少林寺拳法　組演武＝年少、中学、高校、女子、段外、初段、二段、三段以上▼団体＝一般、年少

◇体操　個人・団体＝一般、中学男女、少年、少女

◇アーチェリー　一般・少年の各男女

◇ライフル射撃　一般、少年

◇クレー射撃（トラップ、スキート）一般

◇ウェイトリフティング　一般

◇なぎなた　演技・試合＝小学、中学、大学一般▼団体＝小学、中学以上

◇バレーボール　一般・中学・少年の各男女、婦人

◇弓道　一般・高校の各男女

◇ボウリング　成年（18～49歳）・ジュニア（18歳未満）・シニア（50歳以上）・協会登録の各男女

◇ラグビーフットボール　壮年・一般・中学・小学の各男子

◇銃剣道　個人＝中学、高校▼団体＝一般

◇ゲートボール　一般

◇フェンシング　個人＝一般・高校・ジュニアの各男女▼団体＝高校・ジュニアの各男女

◇綱引き　一般

◇サイクリング　一般

◇レクリエーション（民踊）　一般

◇フォークダンス　一般

中央体育館

（法蓮町一五一六　電話㉔一五〇一番）

婦人スポーツ教室　4月19日～6月28日の毎週火曜日午前9時半～11時半。スポーツから遠ざかっている婦人（初心者も）四十人。

婦人アスレチック教室　4月19日～6月28日の毎週火曜日午後1時半～3時半。婦人スポーツ教室修了者四十人。

少年少女バドミントン教室　4月19日～6月28日の毎週火曜日午後4時半～6時。小学三～六年生四十人。

少年少女体操教室　4月19日～6月28日の毎週火曜日午後4時半～6時。中央第二体育館で。小学生四十人。

勤労者バドミントン教室　4月19日～6月28日の毎週火曜日午後6時半～8時半。四十人。

ジュニア・スポーツ教室　4月22日～7月8日の毎週金曜日。A班は午後4時～5時。B班は午後5時～6時。中央第二体育館で。体育が嫌いで学校に行きたがらず、みんなと遊ばない小学生二十人。

操体法教室　4月19日～6月28日の毎週火曜日午後1時半～3時半。中央第二体育館で。自分でできる肩こり、腰痛の手入れ法。壮・老年者三十人。

少年少女陸上競技教室　4月16日～64年3月18日まで月二回午後2時～4時。小学四～六年生八十人。

受講希望者は往復はがきに教室名、住所、氏名（ふりがな）、年齢、性別、電話番号（小学生は学年と保護者名）を書いて、4月11日までに同体育館へ。定員超過の場合は抽選。教材費は自己負担。

中央体育館開放日

◉**バドミントン**＝4月9日（土）午前9時～正午は自由、午後1時～4時は混雑すれば時間制

【注意】学校などのクラブ活動は認めません。体育館用運動靴を必ず使用。用具（シャトルコック）のある人は持参してください。（☎㉔一五〇一）

「こどもの日」に ちびっこ劇場

市教育委員会が恒例の「ちびっこ劇場」をつぎのとおり開催します。

とき＝5月5日「こどもの日」。一回目は正午、二回目は午後3時▼ところ＝市史跡文化センター（三条大路南一丁目）▼演目＝人形劇「赤ずきん」・「オズのまほうつかい」（劇団カッパ座）▼入場＝無料

鑑賞希望者は往復はがきに住所、氏名、電話番号、一回目・二回目の別（返信用にも住所・氏名）を書いて、4月23日までに必着で市文化課（二条大路南一丁目、☎㉔一一一一）へ。はがき一枚で大人と子ども各一人が入場できます。応募者多数の場合は抽選。

市文化協会の「大和散歩」

市文化協会が南朝の哀史漂う吉野、川上村高原方面を訪ねるバスツアー「大和散歩」をつぎのとおり催します。

とき＝5月20日（金）午前8時半～午後4時▼集合場所＝JR奈良駅正面▼行程＝宮滝、川上村高原木地の森、福源寺、御井戸氏神神社、忠義親王御陵＝徒歩二・五㌔ほか▼定員＝百人▼費用三千円（昼食代別）▼申し込み＝往復はがきに住所、氏名、電話番号を書いて4月30日までに同協会（三条桧町三七九―一、☎㉝五一二五）へ。

自然観察と野草を食べる会

県ユースホステル協会が自然観察と野草を食べる会をつぎのとおり催します。

とき＝4月17日（日）雨天中止▼ところ＝黒髪山周辺と奈良フィールドアスレチック▼内容＝春の野草の観察とアスレチックでの体力づくり▼費用＝中学生以上千円、小学生七百円、幼児二百円▼定員＝百人

参加希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて同協会（法蓮町一七七六、☎㉒〇〇〇四）へ4月15日までに必着で申し込んでください。

◇民踊講習会◇

市レクリエーション協会と市教育委員会の共催で民踊講習会がつぎのように開かれます。

とき＝4月16日（土）午前10時～午後3時▼ところ＝市中央体育館（法蓮町）▼参加料＝無料▼持ち物＝運動靴、扇子、手ぬぐい

参加申し込みははがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、西口暢一氏（三条町五三五、☎㉒〇七九三）へ。当日受け付けも可。

花木の展示即売会

市花木園芸組合がつぎのように花木の展示即売会を開きます。

とき＝4月16日（土）・17日（日）午前9時～午後5時▼ところ＝押熊町（大和中央道とならやま大通り交差点南へ四百㍍、オレンジタウン向い側）▼即売品＝花木、植木、盆栽など▼問い合わせは同組合尾上さん（☎㊾〇二九六）へ。

鴻ノ池陸上競技場開放日

◎とき＝4月17日（日）午前9時～正午は体力測定・ジョギング、午後1時～4時は陸上競技経験者の競技練習（投てきはなし）・ジョギング

【お願い】学校等のクラブ活動はご遠慮下さい。運動ぐつを必ず使用。

（☎㉒〇〇〇一）

婦人バレーボール 四十路大会

市婦人バレーボール協会が春季市婦人バレーボール四十路大会をつぎのとおり行います。これは40歳以上の婦人にバレーボールを楽しんでもらおうとするものです。

とき＝4月17日（日）午前9時～午後3時▼ところ＝市中央第二体育館（法蓮町）▼参加者＝市内在住の40歳以上の婦人（当日チームを編成し試合をします）▼持ち物＝体育館シューズ、昼食▼費用＝保険代三百円

参加希望者ははがきに住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、4月13日までに市体育課（二条大路南一丁目、㉔一一一一）へ。

4月10日～30日は 国民健康保険料の納期です！

（第1期分＝納入通知書は4月5日発送）

日・祝日の相談時間を延ばす

すこやかテレフォン ☎35―1002

「奈良すこやかテレフォン」の日曜・祝日の相談時間が4月1日から延長されて午前10時～午後4時（従来は午後1時から）になります。

青少年を非行から守り健全に育成するため、子どもたちの悩みごとに電話で相談に応じる窓口として昭和59年に開設されたもので、年々相談が増え、内容も深刻化しているため延長されることになりました。

相談時間＝月～土曜は午後6時～9時（従来通り）、日曜・祝日は午前10時～午後4時▼相談内容＝教育・育児上の心配ごとの相談

奈良市政ニュース
奈良テレビ
ふれあいのまち奈良
UHF 55ch
毎週放映

この番組は、一週間の主な市のニュースを中心に、新鮮な情報を皆さんのお茶の間にお届けするものです。放映日時は次のとおりです。

毎週水曜日午後7時55分～同8時▼再放送は毎週木曜日午後午後8時55分～9時）

総合福祉センター

（左京五丁目三一一 電話⑦〇七七〇番 MF⑦〇七七三）

市内在住の心身障害者・児のために、つぎの教室や鑑賞会を開きます。

写真教室 4月～来年3月（8月は除く）毎月第三火曜日午後1時半～3時半。身体障害者二十人。機材・フィルム・プリント代などは自己負担。

現代作法（マナー）教室 4月～来年3月の毎月第三金曜日午後1時半～3時半（4月は22日）。二十人。材料費は自己負担。

書道教室 4月～来年3月の毎月第一日曜日（4月は29日、5月は8日）午後1時半～3時半。二十人。材料費は自己負担。

華道教室 4月～来年3月の毎月第三日曜日（4月は24日）午後1時半～3時半。十五人。花代は自己負担。

※申し込みは、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、障害の種別と程度を書いて同センターへ4月15日までに必着で。電話でも可。定員超過の場合は抽選。

レコード鑑賞会 4月～来年3月の毎月第二日曜日午前10時～正午。家族の参加も可。申し込み不要。

ツ反応検査 BCG接種

市保健センター（二条大路南一丁目）でつぎの通り実施します。カッコ内はツ反応判定とBCG接種日。

4月19日（21日）都跡・鶴舞・東登美ケ丘・鼓阪北各校区

対象はツベルクリン判定当日で生後6カ月以上48カ月までの未検査の子と、前回一回だけ受けて陽性・疑陽性の子はぜひ受けさせてください。時間は午後2時～3時。直接市保健センターへ。母子手帳をお忘れなく。問い合わせは市衛生課（☎㉞一一一一）へ。他校区は順次掲載。

【受けられない子】①種痘・ポリオ・麻しん・風しん・おたふくかぜの予防接種から各4週間、その他の予防接種から2週間以上たっていない子②1年以内にひきつけ（けいれん）を起こした子③麻しん・風しん・おたふくかぜ・水ぼうそう・リンゴ病・手足口病が治ってから4週間以上たっていない子④突発性発しん・とびひが治ってから2週間以上たっていない子⑤免疫グロブリンの接種から2カ月以上たっていない子。

市保健センター

（二条大路南一丁目 電話㉞一一一一番）

成人健康相談 とき＝4月20日（水）午後1時半▽相談者＝40歳以上の人とその家族（電話で同センターへ予約）▽内容＝成人病など健康についての相談。希望者には血圧測定、検尿なども実施、全員に健康手帳を渡します。

成人歯科健康相談 とき＝4月21日（木）午前9時～正午▽相談者＝40歳以上の人とその家族（電話で予約を）▽内容＝むし歯などに関する相談。

…3歳児健診の記事訂正……

「市民だより」3月15日号掲載の「3歳児健診」の記事中、対象児が「昭和59年10月2日～同4月1日生まれ」となっていましたが、これは誤りで「昭和59年10月1日～昭和60年4月1日生まれ」に訂正します。

老春の家

（法蓮町一七〇二一一 電話㉒三二五一番）

春季囲碁・将棋大会 4月24日（日）午前10時から▽参加者＝市内在住の60歳以上の人▽申し込み＝4月17日（日）までに電話で同所へ。

仔鹿園 機能遅れなどの入園児募集

ことばの遅れなど、機能の発達が遅れている幼児のための通園施設「仔鹿園」（古市町、☎㉒五八一一）が、63年度入園児の申し込みを受け付けています。

◇入園児童＝県内に住み、ことばの遅れ、対人関係の障害、集団保育への不適応など、障害があると思われる満2歳6カ月以上小学校就学前の幼児。（早期に療育を必要とする幼児については園に相談してください）。

◇通園方法＝通園専用バス利用、または保護者が直接送迎。

◇費用＝保護者の収入に応じて算定された額を県に納めます。

◇申し込み＝県中央児童相談所（紀寺町、☎㉖三七八八）へ。

子宮ガン 乳ガン 検診 奈良保健所で

子宮ガン検診＝毎週火・水曜日午後1時。検診料千二百五十円。定員二十人。

乳ガン検診＝毎月第二・四月曜日午後1時。検診料四百円。定員五十人。

対象＝30歳以上。

受診申し込み＝往復はがきに受診科目、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて市内西木辻町、奈良保健所（☎㉓六一七一）へ。

市の就学援助費

9日から申請できます

市教育委員会では、小・中学生に対する学用品費・給食費などをつぎの基準に合った家庭に就学援助費として支給します。

受給希望者は4月9日～5月10日に子どもの就学校または市学務課（二条大路南一丁目、☎㉞一一一一）へ申請してください。前年度に引き続き受給を希望する家庭も期日までに改めて申請が必要です。

▽認定基準＝昭和62年度市民税所得割課税額が六万円以下の世帯

▽必要書類＝就学援助費受給申請書（各学校・市学務課にあります）

狂犬病予防注射 ㊦

63年度の狂犬病予防注射と犬の登録をつぎの日程で行います。犬を飼っている人は最寄りの会場へつれてきてください。

生後3カ月以上の犬は登録して注射を受けないと狂犬病予防法で罰せられます。料金は登録手数料 2,100円、予防注射料2,300円、注射済票交付手数料400円、合計 4,800円が必要です。犬の首輪、口輪をしっかりとつけ、犬に慣れた人が連れてきてください。なお、事務を円滑に運ぶため、前年度に渡した封筒（必要事項を書いたもの）か次のことを書いたメモを持参してください（前年度の注射済票があればそれでも結構です）。

①飼主の住所・氏名②犬の種類③犬の生年月日（わからない場合は飼い始めてからの年数）④毛色⑤犬の体格（大・中・小）⑥呼び名

期間中に受けられない場合は、獣医師で注射を受け、市役所・出張所・連絡所で登録してください。注射の問い合わせや野犬などの苦情は奈良保健所（☎㉓6171）まで。

月日	時間	実施場所
4.18（月）	9:30～10:30 10:45～11:45 1:30～ 2:45 3:15～ 4:15	あやめ池公民館 若葉台1丁目集会所 学園大和町公民館 帝塚山総合会所
4.19（火）	9:00～10:30 10:45～11:45 1:00～ 2:00 2:15～ 3:15 3:25～ 4:10	奈良保健所 南京終組合会所 奈良市農協東市支所 白毫寺公民館 十津川村役場奈良出張所
4.20（水）	9:30～10:30 11:00～12:00 1:30～ 2:30 3:00～ 4:00	都跡連絡所 尼辻東町自治会館 大安寺南公民館 精華連絡所
4.21（木）	9:30～11:30 1:00～ 3:00	帝塚山南集会所 三松集会所
4.22（金）	9:15～ 9:30 9:45～10:10 10:15～10:35 10:45～11:05 11:20～11:40 1:00～ 1:15 1:30～ 1:50 2:00～ 2:15 2:25～ 2:50 3:05～ 3:20	中の川バス停 東鳴川バス停 北村町バス停 奈良市農協東里支所 狭川公民館 南明寺 興東公民館 忍辱山公民館 大慈仙公民館 平清水口バス停
4.25（月）	9:30～10:45 11:05～11:35 1:00～ 1:20 1:40～ 2:00 2:10～ 2:30 2:50～ 3:05 3:20～ 3:50	田原公民館 水間公民館 柳生派出所 尾羽根バス停 大保町バス停 丹生町バス停 奈良市農協邑地支所
4.26（火）	10:00～11:30 1:00～ 2:00 2:15～ 3:45	北部出張所 佐保台2丁目第4児童公園 青山6丁目集会所
4.27（水）	9:15～10:15 10:30～11:45 1:00～ 2:20 2:40～ 3:00	丸山町1丁目第2公園 富雄中町公民館 富雄公民館 三碓町公民館

生活学校のメンバーを募集

主婦の立場から消費生活や生活環境などについて考える「生活学校」の新年度メンバーを次のように募集しています。

◎中央生活学校 ところ＝市中央公民館（上三条町）▽とき＝5月12日開講、毎月第二木曜日（ただし8・12月は第一木曜日）午後1時～4時。

◎学園大和生活学校 ところ＝西部公民館大和分館（学園大和町）▽とき＝5月11日開講、毎月第二水曜日午前10時～正午。

◎あやめ池生活学校 ところ＝伏見公民館あやめ池分館（あやめ池南一丁目）▽とき＝5月11日開講、毎月第二水曜日午後1時～午後4時

◎古市生活学校 ところ＝古市隣保館（古市町）▽とき＝未定

希望者は、はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・希望学校名を書いて4月15日までに市商工課（二条大路南一丁目一一）へ。

就業希望婦人への講習会

県婦人就業サービスセンター（登大路町県婦人会館内、☎㉓五七二九）が就業したい婦人のための講習会をつぎのとおり開きます。時間はいずれも午前9時半～午後3時半。教材費は自己負担。

販売ビジネス用英会話 5月16日～7月1日の毎週月・水・金曜日。県婦人会館で。二十五人。

ビジネス実技 5月10日～6月27日の21日間。女性センター（東向南町）と県婦人会館で。三十人。

毛糸手編み 5月10日～7月19日の毎週火・木曜日。中和労働会館（大和高田市西町）で。初心者二十五人。

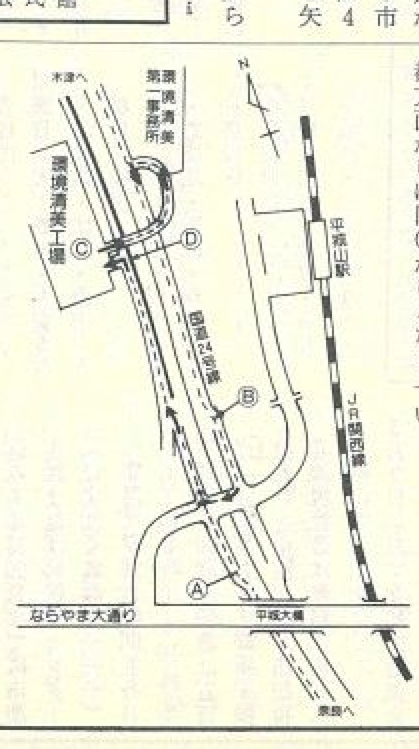
※受講希望者は4月18・19両日の午前9時半～午後3時半に販売ビジネス、ビジネス実技は県婦人会館へ、毛糸手編みは中和労働会館に直接申し込んでください。

市環境清美工場への進入路が変わります

国道二十四号線の市歌姫町地内で、市道との立体交差が完成したのに伴い、沿道の市環境清美工場への進入路が4月2日午前11時から下図の矢印のように変わります。

これにより、奈良方面からの進入は左図Ⓐから、また京都方面からは同Ⓑからとなります。そして、帰りはすべて同Ⓒから出ることになります。

これに伴い、これまでの進入口（同Ⓓ）は使用できなくなりますので注意してください。



4月 大型 有害 ゴミ収集

つぎの地区を予定しています（事情により若干変更することがあります）。収集日は一週間前に該当自治会に通知します。

有害ゴミ（蛍光灯など）はゴミ袋に入れ「有害」と表示し、大型ゴミと区別して集積場に出してください。

済美・佐保・学園北・平城西（一部）・登美ケ丘・東登美ケ丘・富雄北・富雄南・富雄第三・鳥見・二名・学園三碓（一部）

麻しん（はしか）の予防接種を

来年3月まで……受けられます

麻しん（はしか）の予防接種を4月1日から次のように個別接種方式で実施します。

今回該当する子どもをお持ちの方は、左表の予防接種取扱医療機関のうちかかりつけまたは近くの医療機関で受けさせてください（表以外の医療機関では受けられません）。料金はいりません。

【該当の子】①昭和61年6月16日～同年12月31日生まれの子（通知書を送ります）で今までに麻しんにかかっていない子と、まだ麻しんの予防接種を受けていない子。②昭和61年6月15日以前の生まれ（以前に通知書を送付済み）で、今までに麻しんにかかっていない子と、まだ麻しんの予防接種を受けていない子（ただし、接種当日に満6歳を越える子は受けられません）。

【接種期間】昭和63年4月1日～同64年3月31日（7～8月、日曜・祝日と各医療機関の休診日を除く）。

△注▽昭和61年1月9日～同年7月6日生まれの子（予定）は今年7～8月に三種混合予防接種（第1期）がありますので、6月上旬までか、接種を終わってから受けてください。

【接種を受けるには】該当児には通知書を送付しますので、通知書を持って取扱医療機関に行き、接種日の予約をして問診票をもらってください。

予約日には通知書と問診票（必要事項を記入し認め印を押したもの）、母子健康手帳を持って、子どもの健康状態のよくわかる人がなるべく同行してください。

通知書がないと受けられませんので、昭和63年3月24日以降の転入者やその他の事情で通知書の届かない人は市衛生課（☎34）一一一一）へ連絡してください。

△受けられない子▽

○おたふくかぜ、風しん、水ぼうそう、リンゴ病、手足口病にかかった子はその病気が治って四週間、突発性発しん、とびひは二週間過ぎていない子。

○発熱、または著しい栄養障害のある子。

○心臓血管系疾患、腎臓疾患、糖尿病または活動性結核の子。

○一年以内にけいれん（ひきつけ）をおこした子。

○麻しん（はしか）にかかった子、または麻しんの予防接種を受けた子。

○三カ月以内にガンマーグロブリン（免疫血清）の注射を受けた子。

○その他、医師が予防接種をすることを不適当と認めた子。

また、他の予防接種との間隔も上表のようにあけなければなりません。十分注意してください。

※ただし、三種混合の第1期接種は3～8週間の間隔をあけて3回、ポリオ生ワクの服用は6週間以上の間隔をあけて2回します。

△異常に注意を▽

この予防接種は生きた麻しんウイルスを体に植えつけます。したがって接種後六～十日たって発熱や軽い発しんが出ることがあります。受けた子どもの健康状態を十分把握しておいてください。また高熱が出たり、気にかかることがあれば、接種を受けた医療機関に相談し指示を受けてください。その他、くわしくは市衛生課へ。

◎　◎　◎

乳児健康相談

市保健センター・西奈良県民センターで

市保健センター（二条大路南一丁目、☎34）一一一一）と西奈良県民センター（登美ヶ丘二丁目、☎43）五九一一）で実施。対象児は昭和62年9月生まれ。身体計測、運動発達の観察、育児・栄養の指導。

該当児には問診票を送りますが、3月1日以降の転入者やその他の事情で届かない人は直接来てください。日程はつぎのとおりで受付時間は午前9時半～10時半。母子手帳をお忘れなく。

【市保健センターで】

4月11日（月）鼓阪・飛鳥・佐保・三碓・朱雀・伏見南・佐保台各校区

同18日（月）大宮・富雄第三・右京・神功各校区

同19日（火）椿井・都跡・済美・あやめ池・鳥見・鼓阪北各校区

同25日（月）六条・大安寺・帯解・平城・精華・富雄南各校区

同26日（火）辰市・大安寺西・済美南・伏見・東市・大柳生各校区

同27日（水）明治・西大寺北・富雄北・田原・柳生・相和各校区

【西奈良県民センターで】

4月12日（火）鶴舞・青和・平城西・二名・登美ヶ丘・東登美ヶ丘各校区

胃ガン検診

胃ガンの早期発見・治療をめざし、検診車による検診をつぎの通り行います。

受診者＝40歳以上の人（6カ月以内に胃部X線を撮った人と妊婦は除く）▽申し込み＝4月20日までに市衛生課または同保健センター（いずれも☎34）一一一一）へ電話で▽受付時間＝各日とも午前9時半～10時半▽料金＝40歳～69歳は五百円、70歳以上（必ず健康手帳持参）と生活保護・市民税非課税世帯は無料（申し込み時に申し出を）。

5月2日（月）北和団地集会所

同6日（金）済美南小学校▽伏見連絡所

同9日（月）大倭滝ノ峰荘

同16日（月）あやめ池公民館

同19日（木）西之阪隣保館

同23日（月）六条小学校

同25日（水）奈良保健所

同27日（金）奈良女子大学講堂前

同30日（月）西奈良県民センター

同31日（火）大安寺西小学校

奈良保健所

（西木辻町　電話☎六一七一番）

のびのび子育て教室　おねしょ、指しゃぶりなど子育てで悩み困っていることを気軽に話し合います。1歳半～4歳の子を持つ保護者に子ども同伴で集まってもらいます。希望者は電話予約のこと。定員は三十人。

とき＝4月20日（水）午前10時～正午

『はしか』の予防接種はこの医療機関で受けてください

地区	医療機関	所在地	電話
鼓阪	桜井病院	今小路町2	26-0277
	三宅医院	水門町66	22-3003
飛鳥	石崎医院	高畑町1116	22-2186
	岡谷会高畑診療所	高畑町716-8	23-3202
	岡本医院	高畑町1073 中尾ビル1F	22-6820
	原田医院	紀寺町607	22-6817
	松倉病院	川之上突抜町15	26-6941
	矢追小児科医院	高畑町1112	22-2225
済美	岡谷病院	西木辻町200	23-4537
	済生会奈良病院	杉ヶ町24	22-6881
	須基内科医院	南京終町1丁目109-1	61-5111
	広岡診療所	瓦堂町18	22-4514
	松岡医院	南城戸町67	22-5091
	三宅医院	南京終町4丁目378-57	62-1661
	森井医院	元興寺町32	24-3161
椿井	竹村医院	椿井町23	22-4617
	服部医院	角振町15	22-4567
佐保	荒木医院	法蓮町635-1 デュエット山末ビル1F	27-1281
	岡谷会高天診療所	高天市町54	26-8022
	岡田医院	西包永町24	22-4188
	斉藤医院	法蓮町969-12	26-5168
	杉原医院	中筋町23	22-2046
	中島医院	坊屋敷町38	22-2929
	林医院	奥芝町2-1	22-3022
	前田医院	西新在家町2-6	27-1233
	森田医院	高天市町32	22-3836
大宮	あさお小児科医院	大宮町4丁目303-1 パークテラス新大宮1F	34-5433
	飯田医院	三条添川町3-3	34-0333
	北山医院	芝辻町1丁目9-5	33-6383
	辻小児科医院	三条町512-3 カーサフクムラ1F	27-1606
	中井医院	大宮町3丁目4-33	33-7785
	永田医院	芝辻町4丁目13-1	34-7025
	西浦病院	三条本町7-21	23-0865
	松井医院	三条町373-1	35-1310
	村嶋小児科医院	芝辻町2丁目11-7 大島ビル2F	35-3327
	山本内科医院	三条本町9-1 三条通りガーデンハイツ1F	34-5577
	吉本医院	大宮町6丁目5-15	33-5111
大安寺	高山クリニック	柏木町190-5	35-3611
	中畑医院	大安寺町114-2	62-1046
	和田医院	大安寺町300-6	35-1771
都跡	伊藤医院	五条町9-36	33-2651
	下村医院	尼辻町244-6	45-4614
	石洲会病院	四条大路1丁目9-4	34-6300
	たけうち小児科医院	六条西1丁目12-59	43-1086
	田村医院	四条大路1丁目7-19	33-0635
	西ノ京病院	六条町102-1	35-1121
	福山医院	尼辻中町11-3	33-5135
	広岡西部診療所	五条町1032	45-7451
	山崎医院	佐紀町2762	34-3675
伏見	青木医院	若葉台3丁目14-4	44-2185
	飯田医院	西大寺芝町2丁目1-5	46-0055
	石田医院	西大寺本町5-8	33-3786
	今井医院	西大寺北町3丁目1-1	45-7030
	門野医院	西大寺国見町2丁目3-17	48-9267
	喜多野西大寺診療所	西大寺新田町1-12	46-6347
	竹沢医院	西大寺北町3丁目4-6	44-0567
	秦医院	西大寺国見町2丁目213	45-0822
	西脇医院	菅原町506	44-8866
	沼田医院	西大寺東町2丁目1-6	34-2735
	吉田病院	西大寺赤田町1丁目7-1	45-4601
	吉田医院	西大寺本町1-17	34-7100

地区	医療機関	所在地	電話
平城	木村内科医院	中山町51-1	43-1110
	松井内科医院	秋篠早月町9 秋篠サンパレス1F	33-2163
	横山医院	中山町200-48	45-6911
あやめ池	平和会あやめ池診療所	あやめ池南6丁目1-7	45-0460
	打田医院	あやめ池南1丁目3-10	43-0535
	中川内科医院	あやめ池南2丁目2-9 賀川ビル1F	48-1509
	西尾外科医院	あやめ池南1丁目7-7	45-0002
学園	上森医院	学園北1丁目3-17	45-4114
	学園前診療所	学園北1丁目15-8	43-2551
	河原医院	学園朝日町10-6	45-4741
	小山医院	中山町西3丁目444-1	45-6880
	高浦医院	学園大和町2丁目21	44-0677
	鶴舞団地福岡診療所	鶴舞東町1-46-201	45-4877
	中井医院	学園大和町4丁目31	45-4623
	牧野医院	学園北2丁目1-6 セブンスターマンションBF	46-0453
	松下医院	鶴舞東町2-11	47-3344
	森田診療所	学園南1丁目2-1	45-0603
	八木医院	百楽園1丁目5-11	45-0937
	山家小児科医院	学園北1丁目16-30-124	44-5378
登美ヶ丘	糸井医院	西登美ヶ丘1丁目6-13	45-5710
	斉藤医院	中登美ヶ丘2丁目1984	44-3656
	島村医院	西登美ヶ丘1丁目7-5	45-5610
	鈴木医院	西登美ヶ丘5丁目3-10	46-7740
	中登美診療所	中登美ヶ丘1丁目	45-7785
	中平医院	西登美ヶ丘2丁目1-28	43-2468
	花本診療所	西登美ヶ丘3丁目18-3	46-0731
	堀池医院	西登美ヶ丘5丁目3-8	43-3359
富雄	後畠医院	中町1—351	46-8666
	大倭大本宮大倭病院	大倭町5-5	48-1515
	大倭こども診療所	大倭町6-19-2	45-6100
	島田医院	富雄北1丁目2-23	44-8338
	小木外科内科医院	三碓1丁目3-13	48-2811
	前田小児科医院	富雄元町4丁目8-14	46-3113
	高井医院	鳥見町1丁目1-1	45-7652
	滝野医院	千代ケ丘1丁目3-7	44-1301
	竹谷内科医院	富雄元町2丁目344-1 奥川ビル2F	45-2011
	中瀬診療所	帝塚山南4丁目11-4	46-2351
	西奈良中央病院	二名町2818	43-3333
	的場診療所	鳥見町3丁目11-56	45-4777
	松井医院	二名町500-98	43-5512
神功	神功診療所	神功2丁目14-11	71-5158
	竹田クリニック	神功2丁目4-18	71-3755
右京	荒木小児科医院	右京4丁目12-8	71-0922
	右京診療所	右京4丁目14-24	71-5338
	門野内科	右京4丁目13-21	71-6885
	後藤医院	右京3丁目19-1	71-1180
	高の原中央病院	右京1丁目3-3	71-1030
朱雀	谷口医院	朱雀5丁目3-8	71-8001
辰市	保田クリニック	東九条町672-1	61-2235
明治	伊藤医院	南永井町377-5	61-3677
	奥田診療所	北之庄町67	62-4966
	笹内医院	北永井町343-2	62-0118
	谷掛整形外科医院	神殿町644-1	62-7577
	三谷医院	神殿町171-4	61-5057
帯解	吉川診療所	柴屋町4	61-7913
東市	薄葉医院	古市町1823	61-2072
大柳生	阪原診療所	阪原町577	93-0010
柳生	柳生診療所	邑地町2786	94-0210
田原	塩田医院	此瀬町373	81-0002